



セッション開始プロトコル (SIP) 原因コードのマッピング

Revised May 30, 2007

原因コードは、コールが切断された理由を示します。Session Initiation Protocol (SIP; セッション開始プロトコル) コールは、電話側から受信したイベントに対応してではなく、内部障害イベントが原因で失敗することがあります。これは、IP Leg (H.323) Call Clearing セクションに似ています。

SIP インターフェイスによってコールが切断されると、次のエラー コードが生成されます。

- 127 - 相互作用、詳細不明
 - 送信された SIP の「Invite」または「Re-Invite」に対して、最終応答または信頼できる暫定応答で確認応答が受信されなかった。
 - Session Description Protocol (SDP; セッション記述プロトコル) で、SIP 「Ack」 要求の受信が予期されたが、受信されなかった。
 - 初期「Invite」に対する 200 クラス応答が送信または受信され、SDP が前提とされたが使用不可能だった。
- 41 - 一時的な障害
 - 送信された初期 SIP 「Invite」 の要求がタイムアウトになった。
 - 受信した SIP-T のプロビジョン可能な応答の ISUP の添付が解釈できなかった。
- 102 - タイマー期限切れの回復
 - 許容される期間内に初期 SIP 「Invite」 への最終応答が送信されず、最終応答がタイムアウトになった。
 - アクティブ コールの間送信された「Re-Invite」または「Update」 要求への応答がなかった。

表 H-1 に、標準の原因コードと SIP 応答コードのマッピングを示します。

表 H-1 標準の原因コードと SIP 応答コードのマッピング

標準の原因コード	説明	SIP 応答コード	説明
1	未割り当ての番号	404	見つからない
2	ネットワークへのルートがない	404	見つからない
3	宛先へのルートがない	404	見つからない
4	空のコード (ANSI)	404	見つからない
5	誤ってダイヤルされたトランクプレフィックス (ANSI)	404	見つからない

表 H-1 標準の原因コードと SIP 応答コードのマッピング (続き)

標準の原因コード	説明	SIP 応答コード	説明
8	0 プレフィックスがダイヤルされたが、許可されていない (ANSI)	488	現在、受け入れ不可能
9	1 プレフィックスがダイヤルされたが、許可されていない (ANSI)	488	現在、受け入れ不可能
10	1 プレフィックスが存在しない	488	現在、受け入れ不可能
16	正常、クリアリング		
17	ユーザがビジー	486	現在、混雑中
18	ユーザが応答していない	408	要求がタイムアウト
19	ユーザからの応答がない	480	一時的に使用不可能
20	加入者が存在しない	480	一時的に使用不可能
21	コールは拒否された	403 603	禁止されている 拒否された
22	番号が変更された	410	消失
22	番号が変更された	301	永続的に移動された (接続先は診断結果からの番号となる)
23	新しい宛先へのリダイレクション	410	消失
26	選択されていないユーザクリアリングまたは誤ってルーティングされたポート番号	404	見つからない
27	宛先の異常	502	不正なゲートウェイ
28	アドレスが不完全	484	アドレスが不完全
29	ファシリティが拒否された	501	未実装
31	正常、詳細不明	480	一時的に使用不可能
34	使用可能な回線がない	503	サービスが使用不可能
38	ネットワークの異常	503	サービスが使用不可能
41	一時的な障害	503	サービスが使用不可能
42	スイッチング装置の輻輳	503	サービスが使用不可能
44	要求された回線が使用不可能	503	サービスが使用不可能
47	リソースが使用不可能	503	サービスが使用不可能
55	CUG で着信コールが禁止されている	403	禁止されている
57	ベアラ機能が許可されていない	403	禁止されている
58	現在、ベアラ機能が使用できない	503	サービスが使用不可能
63	サービス / オプションが使用不可能	503	サービスが使用不可能
65	ベアラ機能が実装されていない	488	現在、受け入れ不可能
69	要求されたファシリティが実装されていない	606	受け入れ不可能
70	限定されたディジットのみ使用可能	488	現在、受け入れ不可能
79	サービスまたはオプションが未実装	501	未実装
87	ユーザが CUG のメンバーでない	403	禁止されている
88	互換性のない宛先	503	サービスが使用不可能
95	無効なメッセージ	503	サービスが使用不可能
102	タイマーの期限切れ時に回復	504	ゲートウェイのタイムアウト
111	プロトコルエラー	500	サーバの内部エラー

表 H-1 標準の原因コードと SIP 応答コードのマッピング (続き)

標準の原因コード	説明	SIP 応答コード	説明
127	相互作用、詳細不明	500	サーバの内部エラー
他のすべての原因コード		500	サーバの内部エラー

表 H-2 に、SIP 応答コードと標準の原因コードのマッピングを示します。

表 H-2 SIP 応答コードと標準の原因コードのマッピング

SIP 応答コード	説明	標準の原因コード	説明
400	不正な要求	41	一時的な障害
401	許可されていない	21	コールは拒否された
402	支払いが要求された	21	コールは拒否された
403	禁止されている	21	コールは拒否された
404	見つからない	1	未割り当ての番号
405	メソッドが許可されていない	63	サービスまたはオプションが使用不可能
406	受け入れ不可能	79	サービス / オプションが未実装
407	プロキシ認証が要求された	21	コールは拒否された
408	要求がタイムアウト	102	タイマーの期限切れ時に回復
409	競合		
410	消失	22	番号が変更された (診断なし)
411	長さが要求された		
413	要求エントリが長すぎる	127	相互作用、詳細不明
414	要求 URI が長すぎる	127	相互作用、詳細不明
415	未サポートのメディア タイプ	79	サービス / オプションが未実装
416	未サポートの URI スキーマ	127	相互作用、詳細不明
420	不正な内線	127	相互作用、詳細不明
421	内線が要求された	127	相互作用、詳細不明
423	インターバルが短かすぎる	127	相互作用、詳細不明
480	一時的に使用不可能	18	ユーザが応答していない
481	コール トランザクションが存在しない	41	一時的な障害
482	ループが検出された	25	Exchange のルーティング エラー
483	ホップ数が多すぎる	25	Exchange のルーティング エラー
484	アドレスが不完全	28	無効な番号形式
485	不明確	1	未割り当ての番号
486	現在、混雑中	17	現在、混雑中
487	要求が終了された		
488	受け入れ不可能		
500	サーバの内部エラー	41	一時的な障害
501	未実装	79	サービス / オプションが未実装
502	不正なゲートウェイ	38	ネットワークの異常
503	サービスが使用不可能	41	一時的な障害

表 H-2 SIP 応答コードと標準の原因コードのマッピング (続き)

SIP 応答コード	説明	標準の原因コード	説明
504	サーバのタイムアウト	102	タイマーの期限切れ時に回復
505	バージョンがサポートされていない	127	相互作用、詳細不明
513	メッセージが長すぎる	127	相互作用、詳細不明
600	すべての場所が混雑中	17	現在、混雑中
603	拒否された	17	現在、混雑中
604	どこにも存在しない	1	未割り当ての番号
606	受け入れ不可能		
その他のステータスコード		31	正常、詳細不明